



土曜講座 2017年

第18回

火鉢を囲んで建築の歴史

第一線で活躍する建築や都市の専門家が、その魅力をわかりやすくお話してくださる人気講座です。

* 講座内容は変更になる場合があります。* 最新情報は昭和のくらし博物館のホームページをご覧ください。

2/11
(土)



「赤坂離宮の装飾の不思議」

講師：平賀あまな先生 東京工業大学特任准教授
(元内閣府迎賓館上席政策調査員)

2/18
(土)



「空間の崖 時間の崖」

講師：芳賀ひらく先生 東京経済大学客員教授

2/25
(土)



「ル・コルビュジエと日本、 そして、3人の弟子たち」

講師：松隈洋先生 京都工芸繊維大学教授

3/4
(土)



「日本の木造建築技術の至高 ・江戸城天守復元」

講師：三浦正幸先生 広島大学大学院文学研究科教授

時間：各講座とも 午後 **3:00~5:00** (開場 2:30)

懇親会 午後 **5:00~** (希望者のみ)

会場：鶴の木特別出張所 (昭和のくらし博物館より徒歩すぐ)

東急池上線久が原駅又は多摩川線下丸子駅より徒歩8分

受講料：(全4回) **4,500円** / 会員 **3,600円**※
(1回) **1,500円** / 会員 **1,200円**※

※昭和のくらし博物館協力会員・友の会員、
家具道具室内史学会員の方が対象となります。

定員：**40名** (要予約・先着順)



第18回 火鉢を囲んで建築の歴史

「赤坂離宮の装飾の不思議」

講師：平賀あまな先生 東京工業大学特任准教授（元内閣府迎賓館上席政策調査員）

赤坂離宮には明治の工芸美術の粋を集めた装飾が施されています。調査の中で、正面の甲冑像の原案が西洋の騎士像だったことなど、驚くようなこともわかってきましたが、まだまだ謎は多くあります。和洋の装飾が混ざり合う赤坂離宮の装飾の不思議を皆さんと共有しながら、建築家・片山東熊が目指した理想の宮殿に思いを馳せてみたいと思います。



2/11
(土)

「空間の崖、時間の崖」

講師：芳賀ひらく先生 東京経済大学客員教授

「昭和のくらし博物館」は、立川から約30キロつづく国分寺崖線の「しっぽ」の上に建っています。100年ほど前まで、崖上と崖下では、人間を含めた生きものの生存条件はまったく異なったものがありました。今日では建物に覆われ、見えにくくなっている地形を確かめながら、水と人間の生活の来し方をたどり、しかるべき未来への展望をさぐります。

2/18
(土)

「ル・コルビュジエと日本、そして、3人の弟子たち」

講師：松隈洋先生 京都工芸繊維大学教授

2016年7月、ユネスコの世界遺産に登録された東京上野の国立西洋美術館（1959年）を手がけた20世紀モダニズム建築の先駆者、ル・コルビュジエが求めたものとは何か。また、彼に学んだ3人の日本人建築家、前川國男、坂倉準三、吉阪隆正は、何を受け継ぎ、発展させようとしたのか。残された資料をもとに紹介します。

2/25
(土)

「日本の木造建築技術の至高・江戸城天守復元」

講師：三浦正幸先生 広島大学大学院文学研究科教授

「江戸城寛永度天守」は徳川3代将軍家光公が1638年に造った城で、わずか19年後に大火で焼失しました。その後約350年の間、台座だけが皇居東御苑に遺され、現在再建に向けて活動が広がっています。天守の最高到達点と言われ、栄華を極めた江戸文化の最高傑作と言われるこの江戸城天守について詳細な復元図を元にお話しします。

3/4
(土)

申込・問合せ 家具道具室内史学会事務局

家具道具室内史学会事務局まで、メール、または電話でご予約後、受講日の3日前までに下記口座に受講料をお振込みください。

メール mail@jpshift2008.org

電話 090-8517-4820（火～金/9～18時）

●郵便振替

口座番号／00130-6-762738

名称／家具道具室内史学会

通信欄／建築講座受講料・受講日・人数をご記入ください

●銀行振込

ゆうちょ銀行／〇一九（ゼロイチキョウ）店

当座／762738

名称／家具道具室内史学会

家具道具室内史学会

家具・室内意匠と生活道具の歴史を研究することを目的とする学会です。家具・建築史、民俗・考古学はもちろん、文献史、美術史、技術史、社会史、文化史などさまざまな方向からの取り組みが可能な、あたらしい、これからの学問研究の分野に取り組んでいます。

TEL 090-8517-4820（火～金/9～18時）

Mail mail@jpshift2008.org

URL http://www.jpshift2008.org/

昭和のくらし博物館 登録文化財旧小泉家住宅

昭和26年建築の木造2階建の庶民住宅と家財道具を保存し丸ごと公開している博物館。昭和30年前後のくらしの常設展示・企画展・特別展などの他、くらしを考える講座やイベントを随時開催しています。

開館日：金・土・日・祝日 午前10時～午後5時

入館料：大人500円 小学生～高校生300円

〒146-0084 東京都大田区南久が原2-26-19

TEL 03-3750-1808（開館時間内）

Mail mail@showanokurashi.com

URL http://www.showanokurashi.com/



主催／家具道具室内史学会・昭和のくらし博物館

協力／一般社団法人住宅遺産トラスト・大田遺産の会